

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

# テレワークで遠くの人でも採用できます

～時短・生産性を向上させる工夫～

① 人手不足だから、人員を増やしたい。でも、業界全体が人手不足だからなかなかうまくいかないんだ。  
近くにええ人材はいないか

② お困りのようですね。たとえば、採用地域の幅を広げてみてはどうでしょうか。  
採用地域の幅が。とはいっても、うちに支店はないし、本社から通勤できる範囲に自宅がないと働くのは難しいんじゃないかな。  
住宅手当を出す余裕もありません

③ それでは、テレワーク◇を導入してはどうでしょうか。テレワークは距離にとらわれずに働くことができますので、遠隔地の優秀な人材の雇用につながるはずですよ。  
導入には助成金が利用できます  
助成金が出るのであれば、ほやってみようか

④ テレワークを導入し、求人では自宅勤務が可能であることを積極的にアピールしたところ、遠方に住んでいる人からも求人応募があり、人手不足解消につながりました。  
テレワークにより、ワーク・ライフ・バランスも推進された

◇：ICT（モバイル機器等の情報通信技術）を活用した、場所や時間にとられない柔軟な働き方

## 取組事例紹介

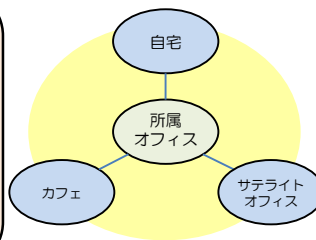
業種：卸売業 従業員数：60名

人手不足の解消には、企業の通勤圏内に居住する者だけではなく、その地域を越え、幅広く採用活動を展開していく必要があると考え、テレワーク（在宅勤務制度）導入に取り組んだ。

### <テレワークの導入>

テレワーク勤務希望者にモバイル機器を貸与し、そのモバイル機器で自宅（または自宅以外で従業員が希望し、会社が承認した場所）での勤務を可能とした。

注：テレワークを行う労働者にも、労働基準法等の労働関係法令が適用されますので、導入には労働時間の把握方法等の各種取扱いの整備が求められます。



【導入経費を助成！】

○人材確保等支援助成金

<テレワークコース>

新規にテレワーク導入に向けた取組を実施し、テレワーク実施実績等の基準を満たした場合に、導入経費に対して助成します。

機器等導入助成率：30%

目標達成助成率：20%（生産性要件を満たした場合35%）

上限額：100万円 又は 20万円  
×対象労働者数のいずれか低い方

◆導入助成にも実績基準の達成状況等、一定の要件があります。



- ・採用地域の幅が広がったことで、今までは応募がなかった地域からも求人応募がなされ、人手不足解消につながった。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com